

良質な個別サービスの実施(障害者施設:居住サービス)

【評価項目】		a	b	c	Na	判断の理由
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1					筆談や日常的な関わりでコミュニケーション手段が確保されているが、サービス実施計画や支援計画に具体的な明示がなされていないため、b評価とした。
2	2					ユニットケアが確保され、自主的な活動が可能な利用者には、利用者自身が会議を開催して役割分担、行事への参加等を決定する、困難な利用者には家族への聞き取りを行う等主体的な活動を尊重している状況が確認できたので、a評価とした。
3	3					視察、利用者とのヒアリング、資料等により、見守りと支援の体制整備が十分と判断し、a評価とした。
4	4					海の家での調理実習、清掃等エンパワメントに基づく学習、訓練はなされているが、支援計画において、利用者のエンパワーを引き出す方法やアセスメント、プログラムが確認できなかったため、b評価とした。
(2) 利用者の権利擁護						
5	1					利用者の権利を擁護するために職員研修は実施されているが、ヒアリングにより、職員相互のチェック、ストレスへの対応が十分でないと判断し、b評価とした。
(3) 家族との連携・交流						
6	1					毎月1回の家族会、フローアー便りの発行等家族との連携・交流が積極的に行われていることが確認できたので、a評価とした。
(4) 生活環境づくり						
7	1					視察により、個室、エレベーターの設置、手すり、バリアフリーと環境整備がなされていることを確認したので、a評価とした。
A-2 日常生活支援						
(1) 食事						
8	1					サービス計画に基づいて行われており、介助も適切に実施されているので、a評価とした。
9	2					嗜好調査を実施し、献立表に反映させている。介助も適切に行われているので、a評価とした。
10	3					ユニットケアであるため、専用食堂がなく、多目的室を使用。また、食事の開始等は一斉であり、利用者が自分のペースで食べる配慮が十分でないと判断し、b評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 入浴						
11	1					入浴介助や支援は個人的に配慮がなされているが、個別チェックリストが一部利用されていないので、b評価とした。
12	2					入浴は毎日実施されているが、職員体制により時間帯が決まっているため、十分でない判断し、b評価とした。
13	3					シャワー、手すり、エアコン等の設備がなされ、事故防止に配慮がある。脱衣場の狭さは、少人数での入浴を心がける等の配慮がなされている。また、窓からの眺めも快適であり、a評価とした。
(3) 排泄						
14	1					設備は完備されているが、サービス実施計画や個別のチェックリスト等の対応が確認できなかったため、b評価とした。
15	2					身障者用トイレの整備、プライバシーの保護、快適性の確保がなされ、環境が整えられていると判断し、a評価とした。
(4) 移乗・移動						
16	1					手すり、手押し車、エレベーター、車椅子等の設備がなされ、活用されている。安全面を配慮した介助も行われていることから、a評価とした。
(5) 衣服						
17	1					ヒアリング、視察等により、買い物支援、身だしなみへの支援が適宜行われていると判断し、a評価とした。
18	2					定期ボランティアによる補修支援があり、視察やヒアリングにより支援が十分と判断し、a評価とした。
(6) 理容・美容						
19	1					利用者とのヒアリングにより、髪形、化粧等の支援が行われていることを確認、視察により身だしなみの支援が行われていると判断し、a評価とした。
20	2		-			利用者とのヒアリングにおいて、地域の理容・美容を利用していることがうかがえ、必要に応じて職員の支援もあることから、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(7) 睡眠						
21	1 安眠できるように配慮している。					個室は畳、ベッドが選択でき、寝具も好みの物としている。夜間の個別支援も記録されており、a評価とした。
(8) 健康管理						
22	1 日常の健康管理は適切である。					看護師による健康管理が行われ、記録も整備されている。インフルエンザ予防接種、歯科検診等の実施もあるので、a評価とした。今後は健康維持増進のため、日常生活に取り入れるプログラムを推進されることを勧めます。
23	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。					嘱託医、協力病院の契約があり、体調変化への対応手順が確認できたので、a評価とした。
24	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。		-			利用者に使用される薬の管理は徹底、実践されているが、薬の管理表がないので、c評価とした。
(9) 余暇・レクリエーション						
25	1 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。					ボランティアの受け入れ、利用者の話合い等により希望が反映されているので、a評価とした。特に3階の利用者は、利用者自身が企画する等の体制が整えられていることは評価に値する。
(10) 外泊、外出						
26	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。					外出、外泊のルール化、援助の体制整備が十分でなく、自由な外出は3階の利用者のみであることから、積極的な支援とは言えないと判断し、b評価とした。
(11) 所持金・預かり金の管理等						
27	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。					預かり金規程が整備され、自己管理できる利用者は小遣いを自分で管理しており、買い物で使うということが確認できたので、a評価とした。
28	2 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。					個室にテレビがあり、新聞・雑誌の購入も可能であり、希望に沿っていると判断し、a評価とした。
29	3 嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。					嗜好品については、利用者とのルール化がなされており、利用者の希望が尊重されていると判断し、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-3 自立支援						
(1) 訓練・作業の実施						
30	1	利用者の状況に応じて、訓練又は作業等に参加する機会を提供している。				個別支援計画のアセスメントや目標において、自立助長や生きがいづくりについての支援が推進されているとは言い難いと判断し、b評価とした。
(2) 就労移行支援・就労継続支援						
31	1	就労移行支援・就労継続支援のメニューは希望や特性に応じて選択できるよう配慮されている。				本項目は、障害者自立支援法の施行による新体系への移行を前提としたものであり、調査対象事業所は、移行検討中につき、Na評価とした。
32	2	利用者の状況に合った訓練指導・支援を行っている。				本項目は、障害者自立支援法の施行による新体系への移行を前提としたものであり、調査対象事業所は、移行検討中につき、Na評価とした。
33	3	工賃の支払いは適正に行われている。				本項目は、障害者自立支援法の施行による新体系への移行を前提としたものであり、調査対象事業所は、移行検討中につき、Na評価とした。
(3) 地域生活への移行						
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。				法人としては、地域生活移行への検討、体制整備は進捗しているが、事業所において、利用者の状況に応じた訓練・学習等の取り組みが十分ではないと判断し、b評価とした。